



今月の表紙

都市機能と自然空間の融合する 北彩都あさひかわシビックコア地区

平成5年に創設された国土交通省の「シビックコア地区整備制度」は、官公庁施設とその周辺地区を民間建築物などと連携して開発、魅力とにぎわいのある都市の拠点地区の形成を進めるものです。旭川シビックコア地区整備計画は平成10年に策定されました。この計画に基づき、平成14年には旭川市障害者福祉センター（愛称「おびった」）が完成、同16年には旭川地方合同庁舎の第I期工事が完成、翌17年にはこの庁舎の裏側、大雪通りに面した場所に天文台のドームを備えた旭川青少年科学館（愛称「サイバル」）が誕生しました。また、平成20年度中には旭川地方合同庁舎の第II期工事が完了します。北の拠点にふさわしい、人と自然と文化が交流する都市空間が創出されます。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。94年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三苫 麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。03年、京都で個展を開催。

Contents /目/次/

行政情報

平成21年度北海道開発予算概算要求の概要 1
北海道開発局開発監理部開発計画課

北海道を牽引する力強い地域の形成を目指して 9
～アジアに開かれた産業形成・物流戦略等検討委員会の提言～

視点論点 16

北海道を味わってください！
～風土が育てるこだわりの味づくり～ 小泉 哲也

エッセイ 18

ある地域人の生活観察 第4回
「さらなるステップに挑むひと」の話 山岸 加奈

レポート

地方分権下の新しい地域開発の方法 20
～イタリア南部の産地形成と‘地域協定’の事例～
高原 一隆

地域情報 25

酪農家を重労働から解放した自動給餌機
北原電牧株式会社

information 告知板

地域SNS活用セミナー 28
平成20年度「公共建築の日」フォーラム 31
「循環型社会形成研究会」講演会のご案内 32
平成21年度研究助成募集のご案内 33
第4回助成研究発表会のご案内 34

開発DIARY 35